

(案)

「豊島区特別支援教育推進計画【第二期 改訂版】」の素案について

## 1. 豊島区特別支援教育推進計画の改定

### 1 令和6年度の検討テーマ

「豊島区特別支援教育推進計画【改訂版】の策定について」

～児童生徒の自立と共生社会の形成に向けて～

- ・豊島区特別支援教育の在り方を検討し、全事業及び全校の取組の方向性を統一する。
- ・推進計画の改訂に向けて、課題等について検討する。

## 2. 豊島区特別支援教育検討委員会開催状況



開催日	主な議事内容
第1回 (R6.6.28)	豊島区の特別支援教育の在り方について 豊島区特別支援教育推進計画の進捗状況の報告
第2回 (R6.7.16)	第1章 計画の基本的な考え方について
第3回 (R6.9.11)	第2章 計画の内容 推進プラン1～3について
第4回 (R6.10.24)	第2章 計画の内容 推進プラン4～6について
第5回 (R6.12.24)	豊島区特別支援教育推進計画【改訂版】素案について
第6回 (R7.3.3)	パブリックコメントの内容の報告 豊島区特別支援教育推進計画【最終版】について

## 3. 主な改定のポイント

### 1 豊島区の特別支援教育の在り方の検討

#### (1) インクルーシブな教育の在り方 (合理的配慮の観点と項目についても掲載)

- ・豊島区のインクルーシブな教育の在り方についての共通認識が図れるように、学校での取組を図で示しました。
- ・一人一人の能力を最大限に伸ばせることを目指して、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育活動を行います。
- ・学校生活支援シート・個別指導計画を活用することで、個に応じた支援及び指導も充実できるようにします。
- ・発達段階に応じて、交流及び共同学習を中心とした自立して社会参加ができるようにする指導及び支援を増やしていきます。

#### (2) 就学前から社会参加までの切れ目のない支援

- ・豊島区・関係機関・家庭等が現在実施している0歳から18歳までの支援を図で示しました。
- ・共生社会の形成に向けた取組は、学校だけでは実現できません。多様な交流機会の確保や、保護者や地域、関係機関等と連携した支援体制の整備を通して、共生社会の形成に向けた取組を一層推進させていきます。

## 2 授業のユニバーサルデザイン化の推進について検討

### (1) 概要

- ・学校では、障害の有無に関わらず、すべての子どもがわかりやすく、参加できる授業を推進します。

### (2) 事例紹介

- ・学習環境づくり
- ・教室環境づくり

## 3 推進プランの目標について検討

推進プラン1	相談事業の充実
推進プラン2	特別支援教育の校内支援体制の充実
推進プラン3	交流及び共同学習の推進
推進プラン4	支援が必要な児童・生徒への指導の充実
推進プラン5	多様な教育環境の整備
推進プラン6	地域や関係機関と連携した支援体制の推進

### 【各委員からのご意見】

- ・「すべての子どもが学びやすくなる」ことが計画の中心である。
- ・目標によって、子どもの学びを充実させる必要がある。
- ・都インクル事業（R2～R4）モデル校である要小学校の実践を参考に、各校が取り組むとよい。

## 4. 今後の策定スケジュール

### (1) 豊島区特別支援教育検討委員会

- 令和6年12月24日 第5回豊島区特別支援教育検討委員会（素案確認・検討）  
令和7年 3月 3日 第6回豊島区特別支援教育検討委員会（パブリックコメント反映）

### (2) 教育委員会

- 令和6年11月21日 臨時会（豊島区特別支援教育推進計画素案報告・パブリックコメント実施報告）  
令和7年 月 日 第1回定例会（パブリックコメント実施結果・最終版報告）

### (3) 区議会

- 令和6年11月下旬 第4回定例会（豊島区特別支援教育推進計画素案報告・パブリックコメント実施報告）  
令和7年 2月 第1回定例会（パブリックコメント結果・教育ビジョン策定報告）

### (4) 区 民

- 令和7年1月 パブリックコメント実施